

# 公共施設及びインフラ資産 の更新費用の簡便な推計に 関する調査表

システム操作マニュアル

# 公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表 システム操作マニュアル

## 目次

1 . システム要件 .....	3
1-1 . OS .....	3
1-2 . Excel .....	3
1-3 . パソコン機器 .....	3
1-4 . 印刷設定.....	4
1-5 . Excel のマクロ設定 .....	7
2 . 画面の説明 .....	10
2-1 . 画面全体.....	10
2-2 . 操作パネル.....	11
3 . 操作のながれ .....	12
3-1 . 本システムを起動する .....	12
3-2 . STEP1 自治体名・調査年度の入力 .....	13
3-3 . STEP2 入力シートに入力する.....	14
3-4 . STEP3 出力するグラフを選択する .....	15
3-5 . STEP4 グラフ出力を実施する.....	18
3-6 . STEP5 印刷する .....	19
3-7 . 本システムを終了する .....	20
4 . 注意事項.....	22
4-1 . グラフ出力ボタンをクリックする必要があるグラフ .....	22
4-2 . 印刷プレビュー時の注意 .....	23

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excel、Office ロゴ、OneNote、Outlook、PowerPointは、米国 Microsoft Corporation および/またはその関連会社の商標です。

インテル、Intel、Pentium、Celeron、Intel Coreはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

Adobe、Adobe Acrobat は、Adobe Systems Incorporated ( アドビシステムズ社 ) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

# 1 . システム要件

本システムが動作を保証する環境は以下の環境です。

## 1-1 . OS

Microsoft® WindowsXP SP3 Professional Edition(32bit)  
Microsoft® WindowsXP SP3 Home Edition (32bit)  
Microsoft® WindowsVista SP2 Professional Edition (32bit)  
Microsoft® WindowsVista SP2 Ultimate Edition (32bit)  
Microsoft® Windows 7 Professional Edition (32bit)  
Microsoft® Windows 7 Ultimate Edition (32bit)  
Microsoft® Windows 7 SP1 Professional Edition (32bit)  
Microsoft® Windows 7 SP1 Ultimate Edition (32bit)

上記以外の OS では動作保証をいたしません。

## 1-2 . Excel

Microsoft® Excel 2007 SP2

上記以外の Excel では動作保証をいたしません。

## 1-3 . パソコン機器

### CPU

Intel® Celeron 2.0GHz 以上の性能を有すること。

### メモリ

512MB 以上のメモリを搭載し Windows が快適に動作すること

### ハードディスク

本システム動作時に最大 10MB の容量のハードディスクを消費します。

### ディスプレイ

解像度 1024 x 768 以上の解像度のディスプレイをご利用ください

### PDF 作成ソフト

Acrobat9 Standard/Professional PrimoPDF 以外の PDF 生成ソフトがインストールされている環境では、本システムの動作に悪影響を与える可能性があります。

公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表  
システム操作マニュアル

1-4. 印刷設定

本システムの各シートの印刷設定を以下の表のとおり設定してください。

シート名	ページレイアウト ページ設定
表紙	A4 横 次のページ数に合わせて印刷 横 1 × 縦 1
財政	A4 横
公共施設	拡大縮小 100%
道路	A4 横 次のページ数に合わせて印刷 横 1 × 縦 1
橋りょう	A4 横 拡大縮小 100%
橋りょう推計 1	A4 横 次のページ数に合わせて印刷 横 1 × 縦 1
橋りょう推計 2	
上水道	
上水道推計 1	
上水道推計 2	
下水道	
下水道推計 1	
下水道推計 2	
下水道推計 3	
下水道推計 4	
下水道推計 5	
トータル	
人口動向 1	A4 横 次のページ数に合わせて印刷 横 1 × 縦 1
人口動向 2	A4 縦 次のページ数に合わせて印刷 横 1 × 縦 1

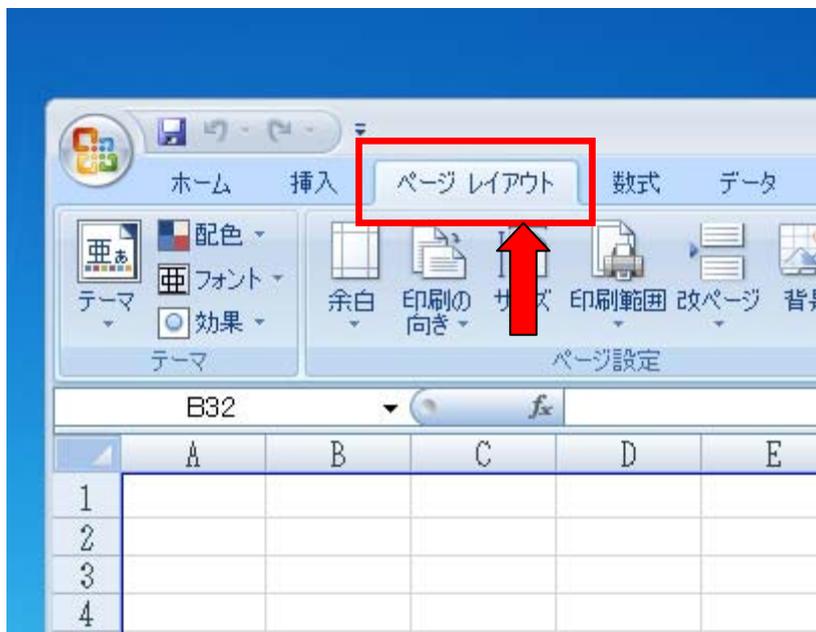
該当するシートについては、下記の図のように黄色の背景で着色いたしております。



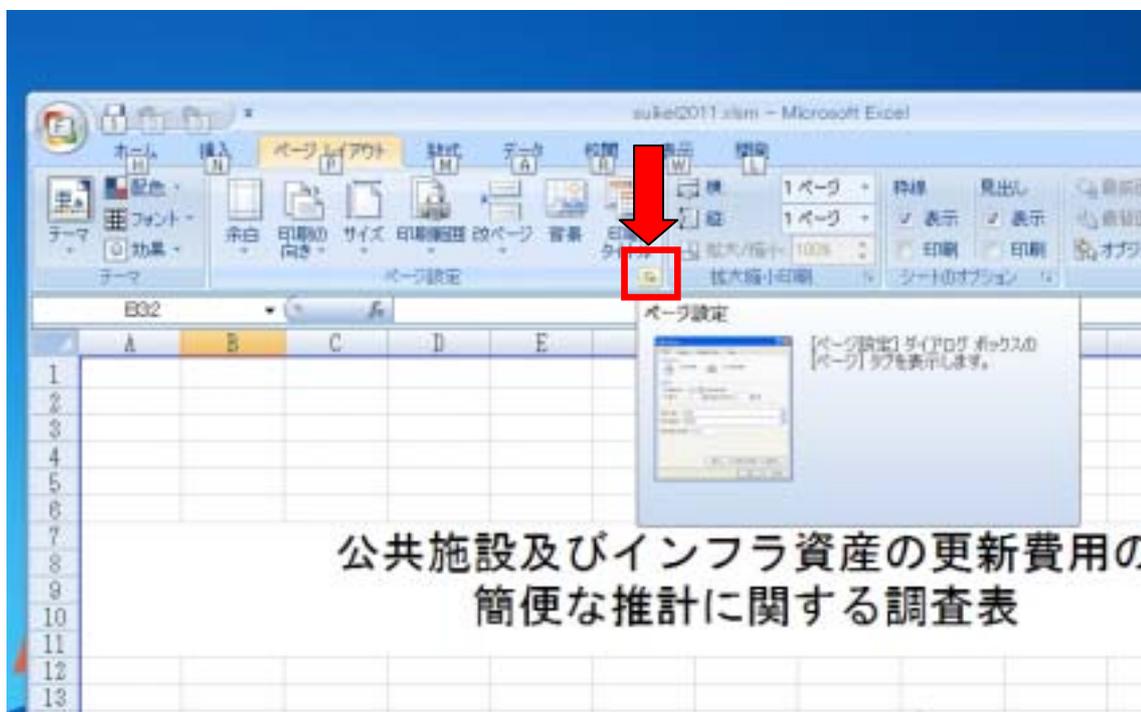
印刷設定の方法については下記の図の a)b)c)の方法に従って設定してください。

公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表  
システム操作マニュアル

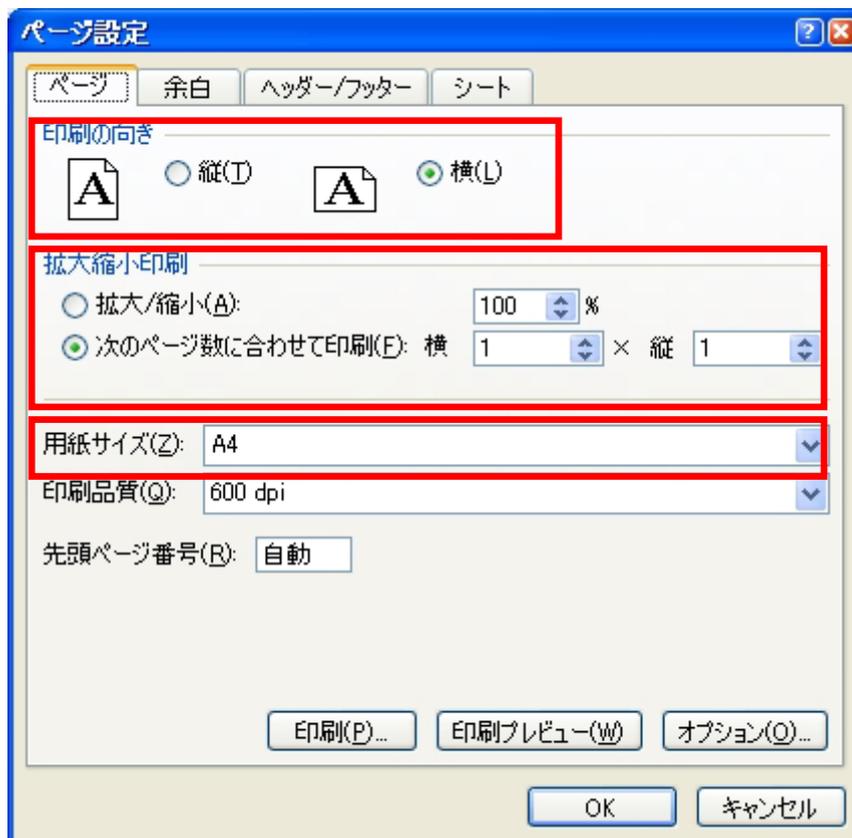
a) Excel2007 本体のリボン「ページレイアウト」をクリックしてください。



b) 「ページ設定」をクリックしてください。



c) ページ設定で印刷の設定を行ってください。



# 公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表システム操作マニュアル

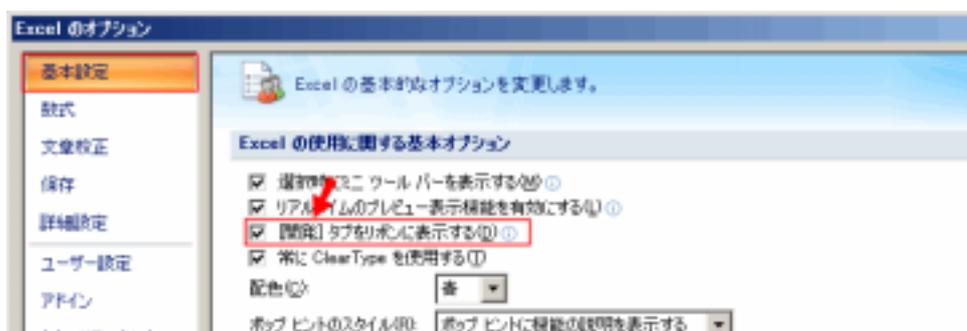
## 1-5 . Excel のマクロ設定

Excel のマクロ設定を下記の図に従って行ってください。

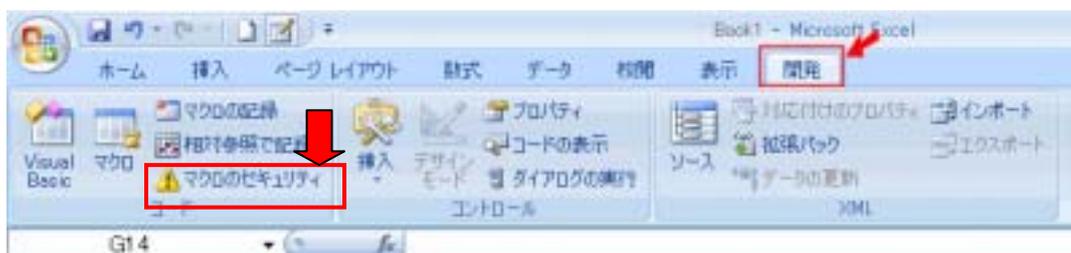
a)Excel2007 のメニューアイコンをクリックしてください。



b)「基本設定」で「[開発]タブをリボンに表示する」を有効にし「OK」ボタンをクリックしてください。

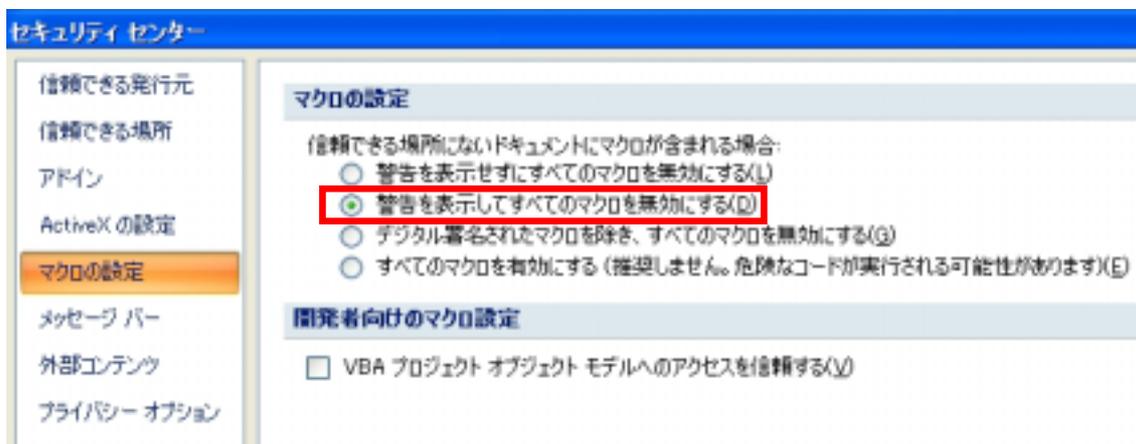


c)Excel のリボン「開発」をクリックし 「マクロのセキュリティ」をクリックしてください。



公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表  
システム操作マニュアル

d)「マクロの設定」で「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」をクリックし「OK」をクリックしてください・以上で設定は完了です。



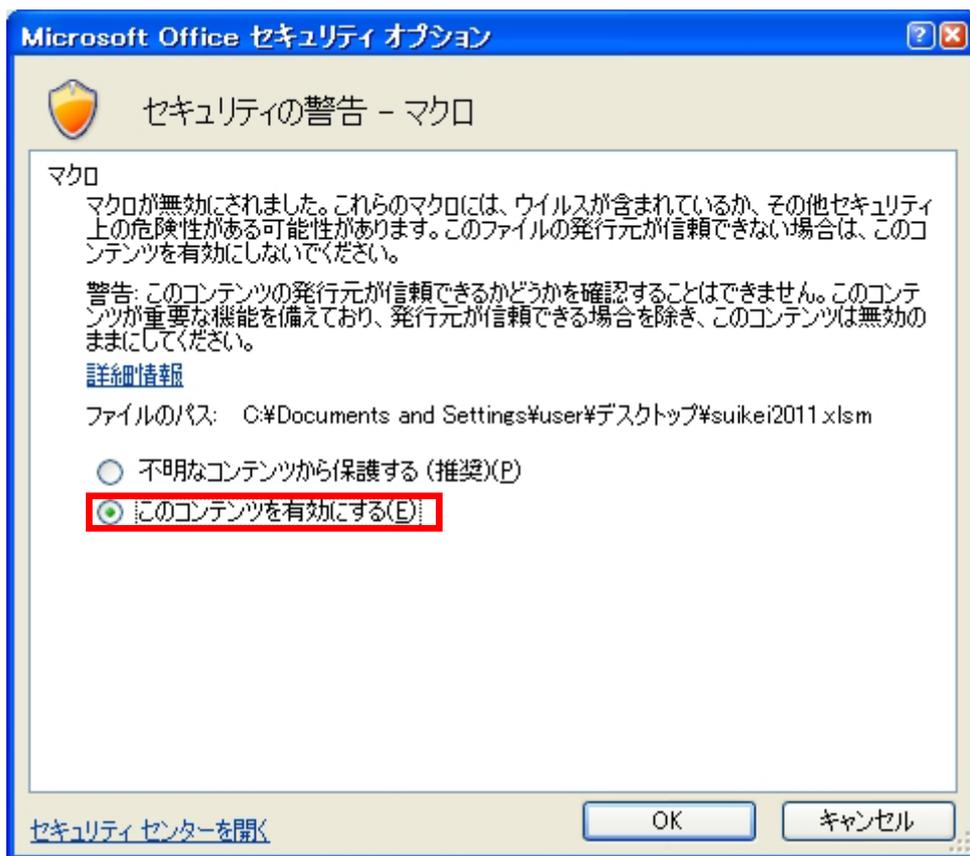
本項で説明しております、a)～d)の設定は、本システムが動作するPCのExcel2007  
に対して一度設定を反映してしまえば、再度同様の操作を行う必要はありません。

公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表  
システム操作マニュアル

e)本システムが起動する際に、Excel2007のリボンの下に、「セキュリティの警告 マクロが無効にされました」と表示されますので、  
右側の「オプション」をクリックして、マクロの動作を許可してください。



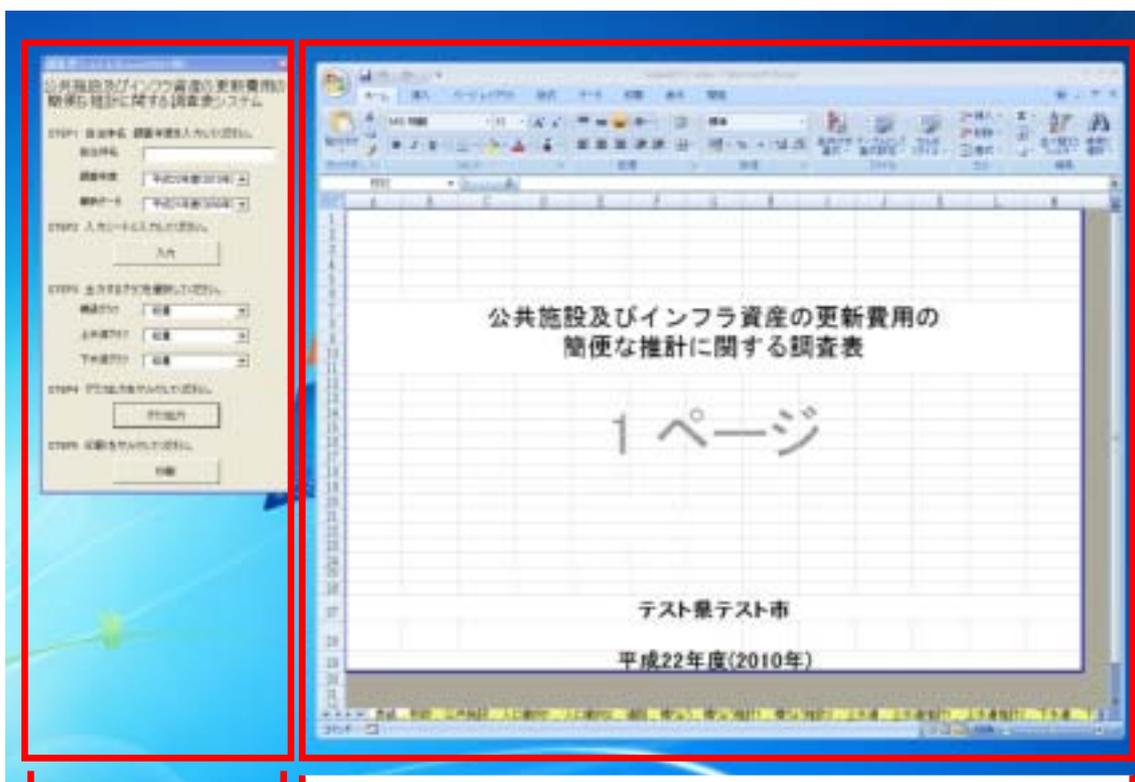
f) 「このコンテンツを有効にする」をクリックして「OK」をクリックしてください。



## 2. 画面の説明

### 2-1. 画面全体

本システムの画面は、操作パネル、Excel2007 本体の 2 つに分かれます。



本マニュアルでは  
左の画面を「操作パネル」  
と表記いたします。

本マニュアルでは、  
右の部分を「Excel2007 本体」と  
表記いたします。

# 公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表システム操作マニュアル

## 2-2. 操作パネル

**調査票システム(Excel2007用)**

公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表システム

STEP1 自治体名 調査年度を入力してください。

自治体名

調査年度

最新データ

STEP2 入力シートに入力してください。

STEP3 出力するグラフを選択してください。

橋梁グラフ

上水道グラフ

下水道グラフ

STEP4 グラフ出力をクリックしてください。

STEP5 印刷をクリックしてください。

表紙に印刷する自治体名称を入力してください。

グラフで表記する調査年度を選択してください。

グラフで表記する最新データ年度を選択してください。

Excel2007 本体の入力シートに遷移します。

橋りょうグラフの出力方法を選択します。

上水道グラフの出力方法を選択します。

下水道グラフの出力方法を選択します。

グラフ出力を行います。

印刷を行います。

## 3．操作のながれ

### 3-1．本システムを起動する

アイコン「suikei2011.xlsm」をダブルクリックして起動してください。



お使いの環境によっては、拡張子 .xlsm が表示されない場合がございます。  
この場合は、アイコン「suikei2011」をダブルクリックして起動してください。

公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表  
システム操作マニュアル

3-2 . STEP1 自治体名・調査年度の入力

自治体名の入力、 調査年度 最新データの選択を  
おこなってください。

調査票システム(Excel2007用)

公共施設及びインフラ資産の更新費用の  
簡便な推計に関する調査表システム

STEP1 自治体名 調査年度を入力してください。

自治体名

調査年度

最新データ

STEP2 入力シートを入力してください。

STEP3 出力するグラフを選択してください。

橋梁グラフ

上水道グラフ

下水道グラフ

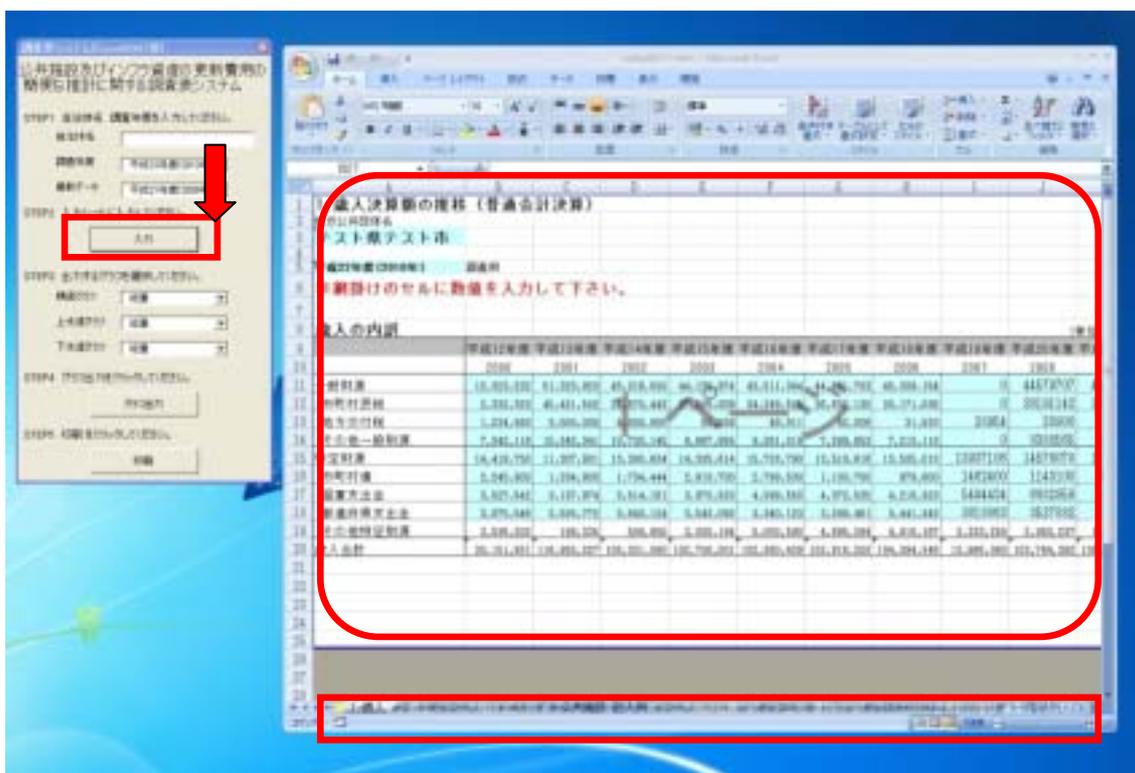
STEP4 グラフ出力をクリックしてください。

STEP5 印刷をクリックしてください。

## 公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表システム操作マニュアル

### 3-3 . STEP2 入力シートに入力する

操作パネルの「入力」ボタンをクリックして頂きますと、Excel2007 本体に表示される入力シートにデータを入力することが出来るようになります。Excel2007 本体下部にある青色で着色されているタブが入力シートに該当します。



本システムでは、使用方法を判りやすくするために、あらかじめテスト用のデータが入力されている場合がございます。

入力シートへの入力の注意点については別紙「記入要項」を参照ください。

-公共施設記入用シートでは、建築年度は西暦（半角数字）にてご記入下さい。  
また、施設（棟）延床面積の列に必ず年度に対応した棟の延床面積をご記入下さい。

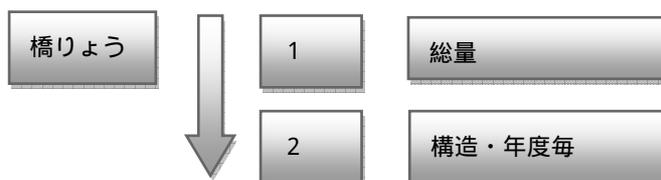
### 3-4 . STEP3 出力するグラフを選択する

記入する段階が下記の図のように段階が進むにしたがって、推計の精度が上昇します、この場合、精度が上昇するグラフを表示するための選択を行います。

#### a)橋梁グラフ

STEP3 出力するグラフを選択してください。

橋梁グラフ	総量
上水道グラフ	総量 構造・年度別
下水道グラフ	総量

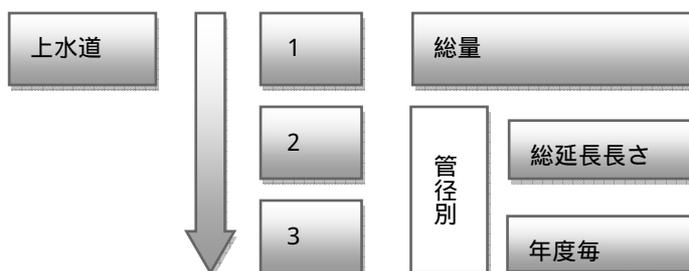


橋りょうグラフは、総量 構造・年度別 の順で、段階が進むに従って、入力データ、出力グラフの精度が上昇します。

b)上水道グラフ

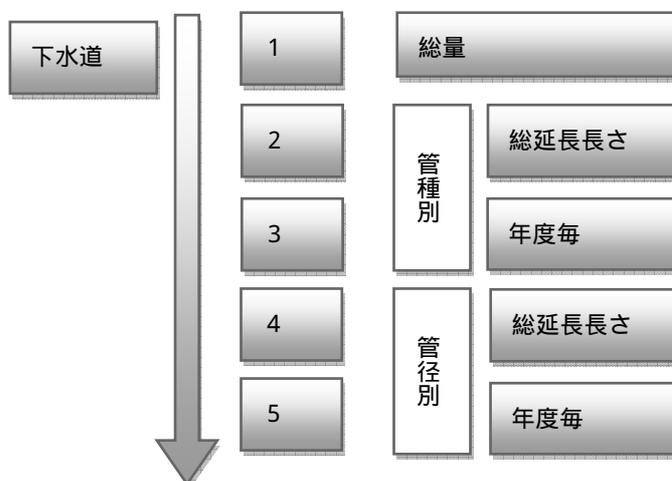
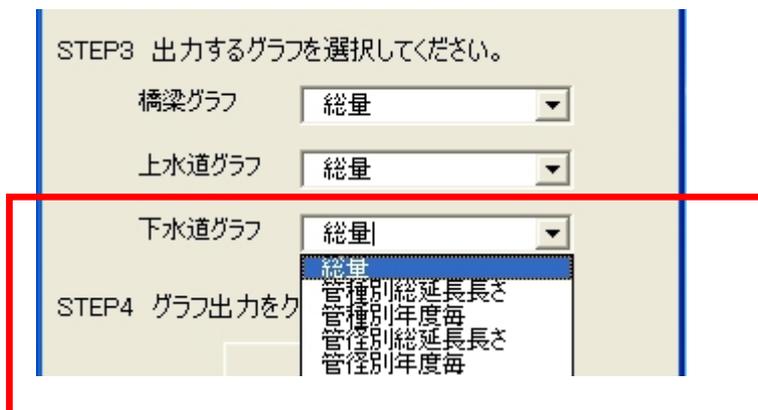
STEP3 出力するグラフを選択してください。

橋梁グラフ	総量
上水道グラフ	総量
下水道グラフ	管径別総延長長さ 管径別年度毎



上水道グラフは 総量 管径別総延長長さ 管径別年度毎 の順で、段階が進むに従って、入力データ、出力グラフの精度が上昇します。

c) 下水道グラフ

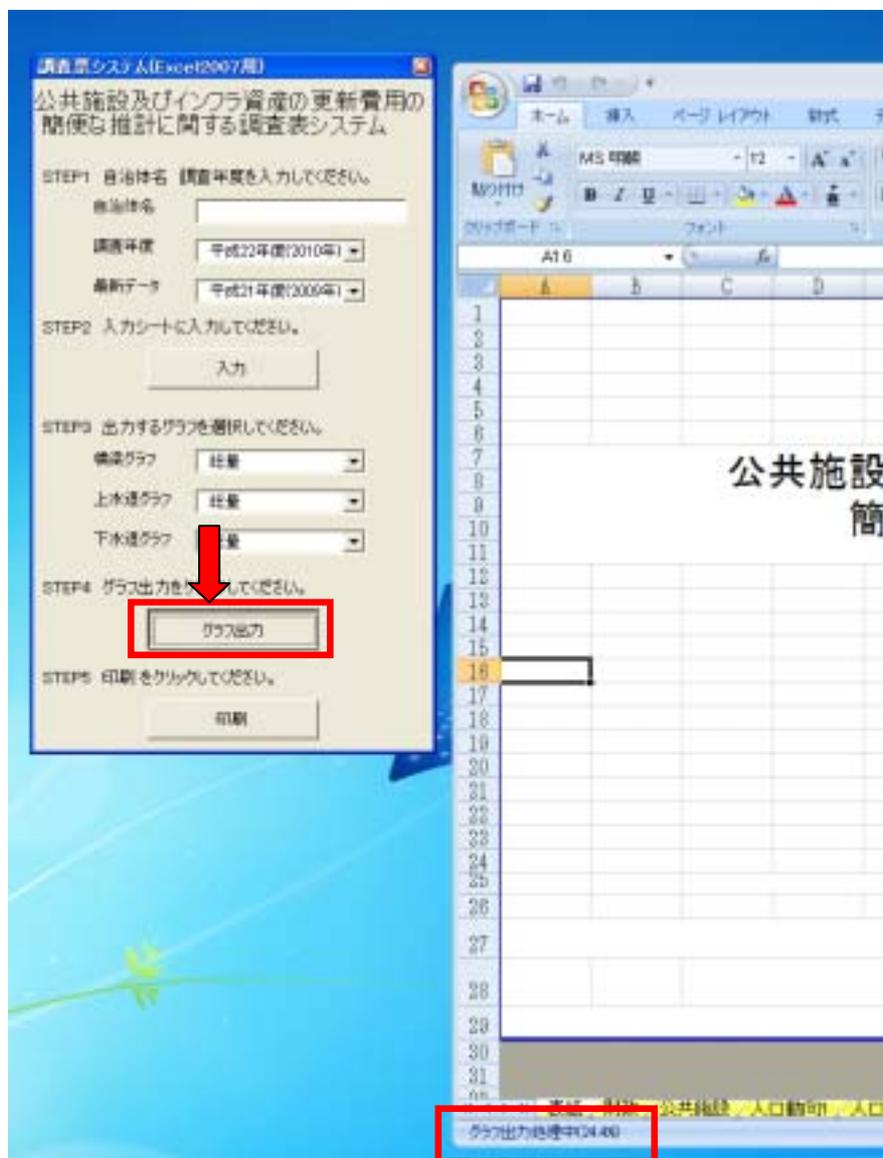


下水道グラフは 総量 管種別総延長長さ 管種別年度毎 管径別  
総延長長さ 管径別年度毎 の順で段階が進むに従って、入力データ、出力  
グラフの精度が上昇します。

## 公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表システム操作マニュアル

### 3-5 . STEP4 グラフ出力を実施する

「グラフ出力」をクリック致しますとグラフ出力に必要な計算を行い、Excel2007 のグラフを作成します。

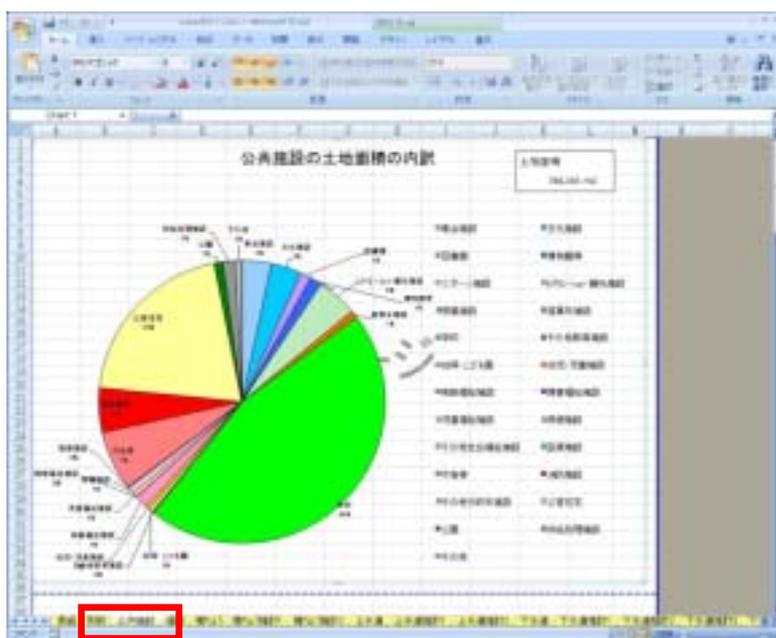


処理の途中経過が判るように Excel2007 本体下部左側に処理の進行具合をパーセントで表示いたします。

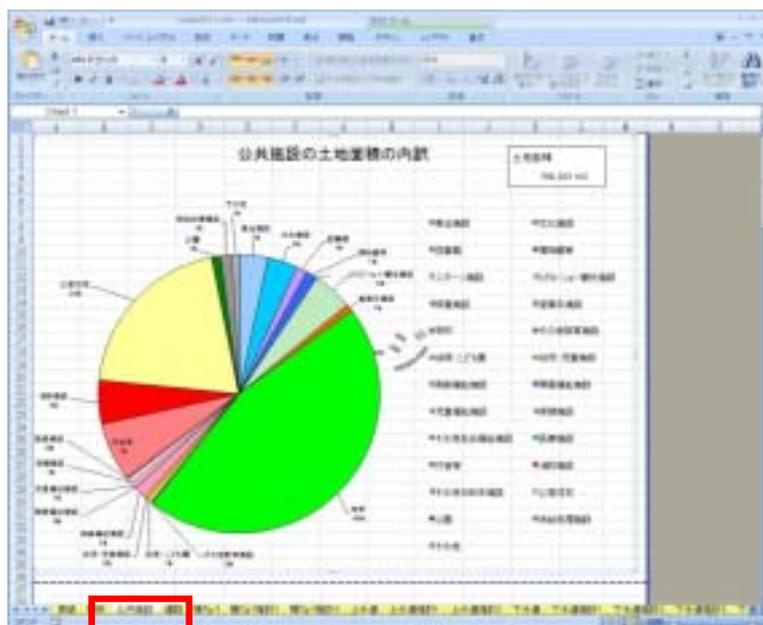
## 公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表 システム操作マニュアル

グラフ出力直後のシート「公共施設」の円グラフについては、マウスでデータ項目の位置を調整して頂く必要がございます。Excel2007のグラフ出力機能で自動的にグラフが出力されるため、円グラフのデータ項目の位置は、Excel2007が自動的に並び替えられますが、この自動的に並び替えられるデータ項目の位置では、円グラフは見えにくいものとなりますので、マウスで、データ項目の位置を調整してください。

<グラフ出力直後>



<マウスでデータ項目の位置を調整したもの>

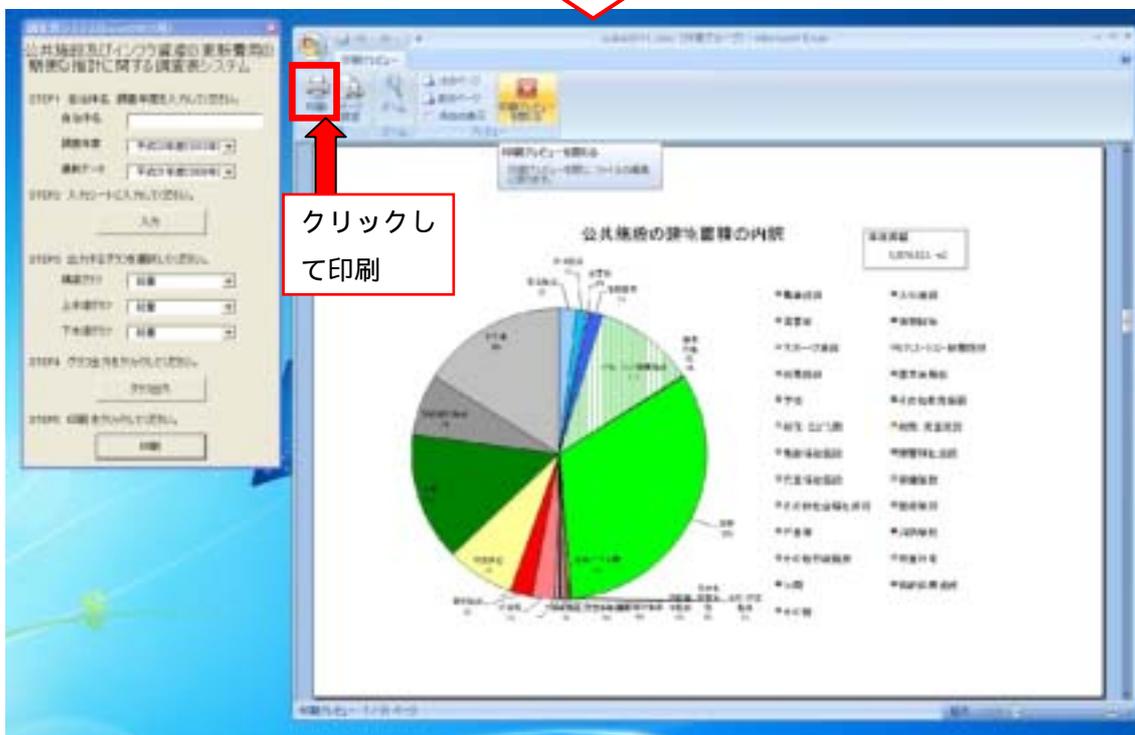
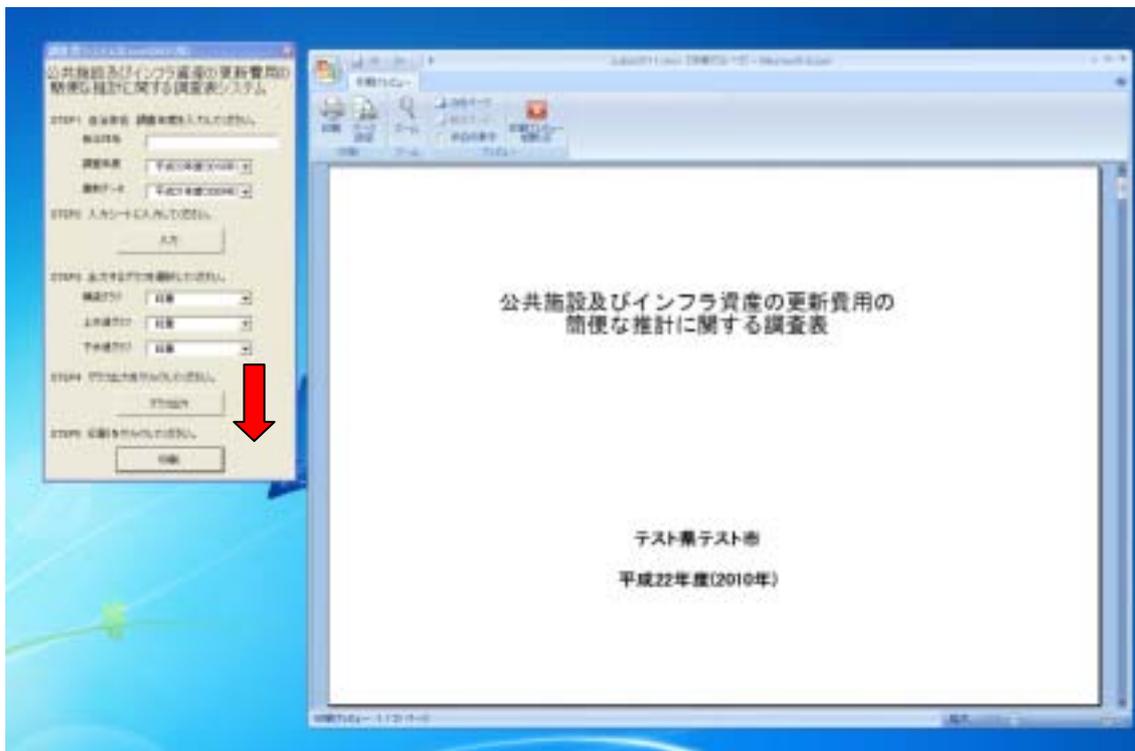


### 3-6 . STEP5 印刷する

「印刷」をクリックすることによって、グラフを印刷するための印刷プレビュー

# 公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表システム操作マニュアル

画面に遷移します。



### 3-7. 本システムを終了する

本システムを終了するには、操作パネルの[x]をクリックしたのち、Excel2007

公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表  
システム操作マニュアル

本体の[×]をクリックして終了してください。



尚、終了に際して、「ファイル名をつけて保存」を選択いたしますと、入力いただいたデータと、出力されたグラフをセットで保存することができます。

## 4 . 注意事項

### 4-1 . グラフ出力ボタンをクリックする必要のあるグラフ

下記の表で 印のついているシートについては、シート「3-公共施設\_記入用シート」にデータを入力したら必ず、操作パネルの「グラフ出力」をクリックしてグラフを生成する必要があります。

シート名	グラフ出力ボタンをクリックする必要のあるグラフ
表紙	
財政	
公共施設	
道路	
橋りょう	
橋りょう推計 1	
橋りょう推計 2	
上水道	
上水道推計 1	
上水道推計 2	
下水道	
下水道推計 1	
下水道推計 2	
下水道推計 3	
下水道推計 4	
下水道推計 5	
トータル	
人口動向 1	
人口動向 2	

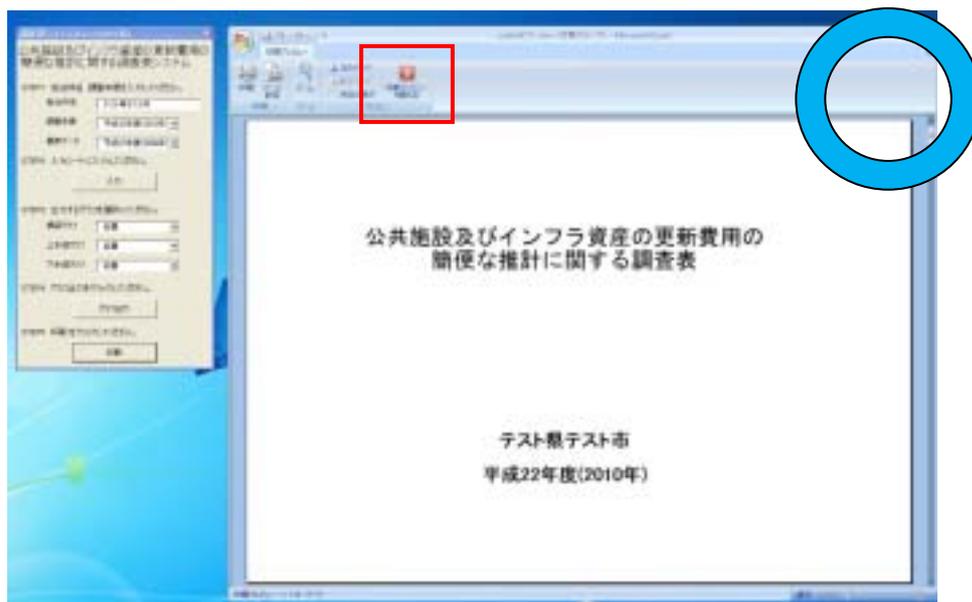
印のないシートについては、データを入力した直後に自動的にグラフが生成されます。

## 公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表 システム操作マニュアル

### 4-2. 「印刷」クリック時の注意

「印刷」クリック時に、操作パネルと Excel2007 本体とが重なって配置されてい  
ますと、操作パネルの裏側に、印刷プレビューを閉じるボタンが隠れてしまい、元  
印刷操作から抜け出すことが出来なくなりますので、操作パネルと Excel2007 本体  
は左右に配置し、決して重ねて配置しないようにしてください。

<正しい画面配置>



<間違った画面配置>

「印刷プレビューを閉じる」がクリック出来なくなってしまう例

